

若手研究者によるスタートアップ課題解決支援事業
令和5年度終了課題 事後評価結果

1. 研究開発課題名：糖尿病網膜症や緑内障など失明につながる眼疾病を迅速かつ簡便に診断する汎用遠隔型眼底診断AI（SaMD）のスタートアップ
2. 研究開発代表者氏名（所属）：水野 優（広島大学）

【評価（公開）】

遠隔医療においてスマートフォンを活用して眼底検査および診断を可能にするスマホ連携タッチメント型眼底カメラとAI開発の基礎開発を行うとともに事業化の検討を行ったことが評価された。

以上